NEC

Express5800 シリーズ

ESMPRO®/AC Enterprise マルチサーバオプション Ver5.3

1ライセンス/4ライセンス

UL1046-603 UL1046-613

UL1046-H603 UL1046-H613 UL1046-J603 UL1046-J613

セットアップカード(09版)

このたびは ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション Ver5.3をお買い上げ頂き、 誠にありがとうございます。

本書は、お買い上げ頂きましたセットの内容確認、セットアップの内容、注意事項を中 心に構成されています。ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション Ver5.3をご使用 になる前に、必ずお読みください。

Microsoft、Windows、Windows Server、Hyper-V は、米国 Microsoft Corporation の米国および その他の国における登録商標です。

CLUSTERPRO、ESMPRO は、日本電気株式会社の登録商標です。

Smart-UPS、PowerChute、APC は、Schneider Electric Industries SAS またはその関連会社の登録商標または商標です。

VMware ESXi は VMware, Inc の登録商標もしくは商標です。

その他の会社および製品の名称は、総てそれぞれの所有する登録商標または商標です。

目次

第1章	製品內容	4
第2章	セットアップの準備	5
2.1	ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプションのセットアップ環境	5
第3章	セットアップの方法	7
3.1 3.2	ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプションのインストール ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプションのアンインストール	
第4章	注意事項	16
$4.1 \\ 4.2$	セットアップ関連 共有フォルダ関連	16 16
4.3	ウィルススキャンソフト関連	16
4.4	WebSAM SigmaSystemCenter の管理対象サーバ関連	17

第1章 製品内容

ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション Ver5.3のパッケージの内容は、製品に 同梱されている「構成品表」に記載されています。 添付品が全部そろっているかどうか、確認してください。

第2章 セットアップの準備

ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプションをご使用になるためには、マルチサーバ構成内に管理サーバとして ESMPRO/AC Enterprise Ver5.3 以降がセットアップされている必要があります。ESMPRO/AC Enterprise のセットアップ方法は ESMPRO/AC Enterprise のセット アップカードを参照してください。

2.1 ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプションのセットアップ

環境

ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプションをセットアップするためには、次の環境 が必要です。

<ハードウェア>

対象機種: Express5800シリーズ、NX7700xシリーズ、iStorage NSシリーズ、 iStorage Mシリーズ(NASオプション)

メモリ : 7.5MB以上

固定ディスクの空き容量 : 62.0MB以上

<ソフトウェア>

Windows Server 2019 Standard/Datacenter Windows Server 2016 Standard/Datacenter Windows Server 2012 R2 Standard/Datacenter Windows Server 2012 Standard/Datacenter Windows 10 Pro 32 Windows 8.1 Pro 32 Windows 8.1 Pro 32

最新の対応0S状況は、以下をご参照ください。

<u>http://jpn.nec.com/esmpro_ac/</u>
→ 動作環境
→ 対応0S一覧

- ※ ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプションをx64のOSで動作させる場合、
 WOW64がサポートされている必要があります。
- ※ Windows Storage Server 2016/2012 R2/は、iStorage NSシリーズのみに対応しています。 http://jpn.nec.com/istorage/product/nas/ns/lineup.html?
- ※1 Express5800シリーズにWhare ESXiをインストールし、ESMPRO/AC Enterpriseによる電源管理/ 自動運転を行う場合、以下の注意事項があります。
 - VMware ESXi の電源制御を行う際、VMware ESXi に使用するライセンスに条件が発生します。 ESXi Hypervisor エディション等の無償版ライセンス製品では、電源制御が行えません。Standard エディションなど有償ライセンス製品をご利用ください。
 - 仮想サーバ(ESXi)および(ESXi上で動作する)仮想マシンには、電源制御ソフトウェアのインスト ールは不要です。制御端末のライセンス管理ツールにてESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプ ションのライセンスキーを登録してください。
- ※2 当該DSは「WebSAM SigmaSystemCenterの管理対象サーバ」として登録することはできません。

下記サイトに公開しています。未適用のアップデートがございましたら、ダウンロードし適 用してください。

https://www.support.nec.co.jp/PSHome.aspx

- → 修正物件ダウンロード
 - → 製品名・カテゴリから探す
 - \rightarrow ESMPRO/AutomaticRunningController

ESMPRO/ACにて仮想マシンの順字シャットダウン/順字起動を行う場合は、下記資料をご参照ください。

https://jpn.nec.com/esmpro_ac/

- → ダウンロード
- → 各種資料
- → 仮想マシン順序設定マニュアル

第3章 セットアップの方法

※注意

対象サーバンWware ESXi をインストールしている場合、以下のセットアップ作業は不要です。製品添付のライセンスキーの登録を行ってください。

ライセンスキーの登録は、ESMPRO/AC Enterprise をセットアップした制御端末上の[スタート]→[す べてのプログラム] → [ESMPRO/AutomaticRunningController]→[ESMPRO_AC ライセンス]から行ってく ださい。

ライセンスキーの登録方法については、ESMPRO/AutomaticRunningController のセットアップカー ドを参照してください。

3.1 ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプションのインストール

- AdministratorもしくはAdministrator権限のあるユーザでコンピュータにログオンし、ラベルに『ESMPRO/AutomaticRunningController CD 2.3』と記載されているCD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。
- (2) CD-ROMドライブの『Setupac.exe』を起動します。

🍻 ESMPRO/AutomaticRunningController関連製品セット	アップ	×
┌ 動作を選択		
@ インストール	C 72	パンストール
インストール/アンインストールを実施する製品を選択し、	チェックをつけてくだ	さい。
なお、インストール済に表示されている情報は以下のとおりです	- 。	
〇…同じバージョンの製品がインストール済 Δ…異なるバージョンの製品がインストール済(インストールさ ×…未インストール	れている バージョン₹	を併記)
サーバ系製品群(クライアント系製品)		
製品名	バージョン	インストール済
ESMPRO/AutomaticRunningController	5.3	×
ESMPRO/AC Enterprise	5.3	×
ESMPRO/AC Advance	5.3	×
□ESMPRO/ACBlade 管理オブション	5.3	×
■ESMPRO/AC MSCSオブション	5.3	×
■ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション	5.3	×
■ESMPRO/AC Advance マルチサーバオブション	5.3	×
■ESMPRO/ACBlade マルチサーバオプション	5.3	×
1		
実行		終了

異なるバージョンの製品がインストールされている場合、インストール済の欄に△(バージョン)が表示されています。

下位バージョン(Ver5.0以上)からのバージョンアップインストールを実施される場合は、通常のインストールと同様に行ってください。その際、設定内容はそのまま引き継がれます。

(3) 「動作を選択」のラジオボタンで「インストール」を選択したあと、サーバ系製品群タブの 中からESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプションを選択し、チェックを有効にします。

し、チェックをつけてくださ	ι
です。	
	лас /
バージョン	インストール済
5.3	×
5.3	×
5.3	×
5.3	×
5.8	×
	\sim
5.8	<u>^</u>
2 5.3 7 5.3	×
	いっているバージョンを パージョン 5.3 5.3 5.3 5.3 5.3

- (4) 「実行」ボタンを選択します。
- (5) 選択した製品のインストール確認メッセージが表示されますので、「はい」を選択します。



(6) ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプションのセットアップが開始されますので、「次へ」 ボタンを選択します。



(7)続いて、インストール先を選択します。表示されているフォルダとは別のフォルダにインストールする場合は、「参照」ボタンをクリックしてインストール先のフォルダを選択します。 インストール先が決定したら、「次へ」ボタンを選択します。



- (8) ファイルの転送が開始されます。
- (9) 次の画面が表示されたら、インストールの完了です。「完了」ボタンを選択します。

ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオフ	プション セットアップ
	InstallShield Wizard の完了 セットアップは、コンピュータへのESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプショ ンのインストールを完了 しました。 プログラムを使用する前に、コンピュータを再起 動してください。
	< 戻る(B) 完了 キャンセル

(10) 最初の画面に戻り、ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプションのインストール済欄に 〇およびバージョンが表示されていることを確認します。

W ESMPRO/AutomaticRunningController関連製品セット	・ア ップ	>
┌動作を選択		
◎ インストール	0 アン・	インストール
インストール/アンインストールを実施する製品を選択し、	. チェックをつけてくださ	il 10
なお、インストール済に表示されている情報は以下のとおりで	す。	
○…同じバージョンの製品がイソストール済 Δ…異なるバージョンの製品がイソストール済(イソストールる ×…未イソストール 「サーバ系製品群」クライマンル系製品1	対れているバージョンを	併記〉
ッ (Macubit ノンハノ) (Macubit 2000) 製品名	バージョン	インストール済
ESMPRO/AutomaticRunningController	5.3	×
ESMPRO/AC Enterprise	5.3	×
ESMPRO/AC Advance	5.3	×
□ESMPRO/ACBlade 管理オブション	5.3	×
■ESMPRO/AC MSCSオプション	5.3	×
□ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション	5.3	○(5.3)
■ESMPRO/AC Advance マルチサーバオブション	5.3	×
□ESMPRO/ACBlade マルチサーバオプション	5.3	×
実行		終了

- (11) インストール後は、Setupac. exe を終了してシステムを再起動してください。
- (12) 最新のアップデートを適用してください。アップデートの適用方法につきましては、ダウ ンロードしたアップデートモジュールに付属のREADME. TXTをご参照ください。
- (13) ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプションのライセンスキーを登録してください。ラ イセンスキーの登録は、ESMPRO/AC Enterpriseをセットアップした制御端末上の[スタート] -> [すべてのプログラム] -> [ESMPRO/AutomaticRunningController]->[ESMPRO_AC ライセンス]か ら行ってください。
 ライセンスキーの登録方法については、ESMPRO/AutomaticRunningControllerのセットアップ カードを参照してください。

注意

- バージョンアップセットアップの場合は、上記(6)~(7)の手順が省かれ、インストールが実行されます。インストール先を変更することはできません。また、バージョンアップセットアップでは、これまでの運用で設定した情報を保持したまま、モジュールのコピーを行います。
- セットアップの実行中に<終了>及び<キャンセル>ボタンを押すと、セットアップ中止の確認の メッセージが表示されます。そのメッセージボックスで<終了>ボタンを押すと、セットアッ プは中止されます。その場合、途中まで転送されたファイルの削除は行われませんのでご注意 ください。

3. 2 ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプションのアンインスト

ール

- (1) インストールを行ったAdministratorもしくはAdministrator権限のあるユーザでコンピュー タにログオンし、ラベルに『ESMPRO/AutomaticRunningController CD 2.3』と記載されている CD-ROMをCD-ROMドライブにセットしてください。
- (2) CD-ROMドライブの『Setupac.exe』を起動します。

	0 7 <i>2</i> -	インストール
••••••		
トール/アンインストールを実施する製品を選択し、	チェックをつけてくださ	il, 1 ₀
(ンストール済に表示されている情報は以下のとおりで	す。	
…同じバージョンの製品が存ったール済 …思わるビージョンの制品がなった。」 溶くなった。」	おってい みいじー ミリーン おう	(¥==)
**共体のハニンヨンの殺血がリストニル(剤(リストニル)	MICLIGN エンヨンゼ	IHTEC/
**未インストール		
・・・未インストール バ系製品群 〕クライアトル系製品 〕		
 ・・未インストール バ系製品群 クライアント系製品 製品名 	バージョン	インストール済
・未インストール バ系製品群 クライアント系製品 製品名 ESMPRO/AutomaticRunningController	バージョン 5.3	インストール済 ×
・未インストール 「系製品群 クライアント系製品] 製品名 ESMPRO/AutomaticRunningController ESMPRO/AC Enterprise	バージョン 5.3 5.3	インストール済 × ×
・未インストール 「系製品群」クライアント系製品」 製品名 ESMPRO/AutomaticRunningController ESMPRO/AC Enterprise ESMPRO/AC Advance	バージョン 5.3 5.3 5.3	インストール済 × × ×
**未インストール バ系製品群 クライアント系製品 製品名 ESMPRO/AutomaticRunningController ESMPRO/AC Enterprise ESMPRO/AC Advance ESMPRO/ACBlade 管理オプション	バージョン 5.3 5.3 5.3 5.3 5.3	インストール済 × × × ×
・・未インストール バ系製品群 クライアント系製品 製品名 IESMPRO/AutomaticRunningController IESMPRO/AC Enterprise IESMPRO/AC Advance IESMPRO/AC Blade 管理オプション IESMPRO/AC MSCSオプション	バージョン 5.3 5.3 5.3 5.3 5.3 5.3 5.3	インストール済 × × × × ×
・・未インストール バ系製品群 クライアント系製品 2 製品名 ESMPRO/AutomaticRunningController ESMPRO/AC Enterprise ESMPRO/AC Enterprise ESMPRO/AC Blade 管理オプション ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション	バージョン 5.3 5.3 5.3 5.3 5.3 5.3 5.3 5.3	インストール済 × × × × × ×
 ・未インストール 「系製品群 クライアント系製品 タークライアント系製品 製品名 ESMPRO/AutomaticRunningController ESMPRO/AC Enterprise ESMPRO/AC Advance ESMPRO/AC Blade 管理オブション ESMPRO/AC MSCSオプション ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション ESMPRO/AC Advance マルチサーバオプション 	バージョン 5.3 5.3 5.3 5.3 5.3 5.3 5.3 5.3 5.3	インストール済 × × × × × × × × (5.3)

(3)「動作を選択」のラジオボタンで「アンインストール」を選択したあと、サーバ系製品群タ ブの中からESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプションを選択し、チェックを有効にしま す。

ស ESMPRO/AutomaticRunningController関連製品セ	ットアップ	×
●動作を選択 ○ インストール	アン	インストール
インストール/アンインストールを実施する製品を選択し なお、インストール済に表示されている情報は以下のとおり 〇…同じバージョンの製品がインストール済 ム…異なるバージョンの製品がインストール済(インストール ×…未インストール	∽ チェックをつけてくださ です。 されているバージョンを((1。 并記)
サーバ系製品群 クライアント系製品 製品名	バージョン	インストール済
 ■ESMPRO/AutomaticRunningController ■ESMPRO/AC Enterprise ■ESMPRO/AC Advance ■ESMPRO/AC Blade 管理オブション ■ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション ■ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション ■ESMPRO/AC Advance マルチサーバオプション 	5.3 5.3 5.3 5.3 5.3 5.3 5.3 5.3 5.3	× × × × × × • •
実行		終了

- (4) 「実行」ボタンを選択します。
- (5) 選択した製品のアンインストール確認メッセージが表示されますので、「はい」を選択しま す。



(6) インストーラが起動され、もう一度確認メッセージが表示されますので、「はい」を選択し ます。



- (7) ファイルの削除が行われます。
- (8) 次の画面が表示されたら、アンインストールの完了です。「完了」ボタンを選択します。



(9) 最初の画面に戻り、ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプションのインストール済欄に× が表示されていることを確認します。

Sim No, Automaterianingcontroller (), Eschi C.	ットアップ	
0作を選択		
○ インストール	• <u>7</u> 2-	インストール
· マトール/アンインストールを実施する製品を選択し	↓ チェックをつけてくださ	il 10
。 、インストール剤に表示されている情報は以下のとおり	です。	
○… 同じバージョンの製品が行えたール済		(#==)
ユ・・・・共はつハニーンヨノの製品が42ストール済(42ストール × ・・・未インストール	はいるハーンヨンを	けること
ーバ系製品群 クライアント系製品		
製品名	バージョン	インストール済
ESMPRO/AutomaticRunningController	5.3	×
ESMPRO/AutomaticRunningController ESMPRO/AC Enterprise	5.3	× ×
ESMPRO/AutomaticRunningController _ESMPRO/AC Enterprise _ESMPRO/AC Advance	5.3 5.3 5.3	× × ×
■ESMPRO/AutomaticRunningController ■ESMPRO/AC Enterprise ■ESMPRO/AC Advance ■ESMPRO/ACBlade 管理オプション	5.3 5.3 5.3 5.3 5.3	× × × ×
■ESMPRO/AutomaticRunningController ■ESMPRO/AC Enterprise ■ESMPRO/AC Advance ■ESMPRO/ACBlade 管理オプション ■ESMPRO/AC MSCSオブション	5.3 5.3 5.3 5.3 5.3 5.3	× × × ×
□ESMPRO/AutomaticRunningController □ESMPRO/AC Enterprise □ESMPRO/AC Advance □ESMPRO/ACBlade 管理オプション □ESMPRO/AC MSCSオブション □ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプショ:	5.3 5.3 5.3 5.3 5.3 5.3 5.3 2 5.3	× × × × ×
□ESMPRO/AutomaticRunningController □ESMPRO/AC Enterprise □ESMPRO/AC Advance □ESMPRO/ACBlade 管理オプション □ESMPRO/AC MSCSオプション □ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション □ESMPRO/AC Advance マルチサーバオプション	5.3 5.3 5.3 5.3 5.3 5.3 2 5.3 5.3 5.3	× × × × × ×
 □ESMPRO/AutomaticRunningController □ESMPRO/AC Enterprise □ESMPRO/AC Advance □ESMPRO/ACBlade 管理オプション □ESMPRO/AC MSCSオプション □ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション □ESMPRO/AC Advance マルチサーバオプション □ESMPRO/AC Advance マルチサーバオプション 	5.3 5.3 5.3 5.3 5.3 5.3 5.3 5.3 5.3 5.3	× × × × × ×
 ESMPRO/Automatic RunningController ESMPRO/AC Enterprise ESMPRO/AC Advance ESMPRO/ACBlade 管理オプション ESMPRO/AC MSCSオプション ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション ESMPRO/AC Advance マルチサーバオプション ESMPRO/AC Advance マルチサーバオプション 	5.3 5.3 5.3 5.3 5.3 5.3 > 5.3 5.3 5.3 5.3	

(10) アンインストール後は、Setupac. exe を終了してシステムを再起動してください。

第4章 注意事項

ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプションのご使用にあたり、次の事項にご注意ください。

4.1 セットアップ関連

- ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション Ver5.3 は、ESMPRO/AC Enterprise Ver5.3のオプション製品です。従って、ESMPRO/AC Enterprise Ver5.3をインストール し、AC Management Console (AMC) 機能にて、本サーバを制御対象として登録してある 制御サーバが、LAN 上に必要です。設定方法の詳細については「ESMPRO/AC Enterprise Ver5.3 セットアップカード」を参照してください。
- (2) 本バージョンの ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプションは、JIS2004 で新規追加 された文字に対応しておりません。そのため、インストール時のインストールパスや、 GUI 操作において、JIS2004の新規追加文字が含まれるパス情報は指定、入力しないでく ださい。
- (3) 連動端末として、Express5800 シリーズに ESXi をインストールし、ESMPRO/AC Enterprise による電源管理/自動運転を行う場合、以下の注意事項があります。
 - Whare ESXi の電源制御を行う際、Whare ESXi に使用するライセンスに条件が発生します。ESXi Hypervisor エディション等の無償版ライセンス製品では、電源制御が行えません。Standardエディションなど有償ライセンス製品をご利用ください。
 - 仮想サーバ(ESXi)および(ESXi上で動作する)仮想マシンには、電源制御ソフトウェアのインストール は不要です。制御端末のライセンス管理ツールにてESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプションの ライセンスキーを登録してください。

4.2 共有フォルダ関連

Windows マシンにインストールした ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプションでは、 ネットワーク機能を提供するために、以下の共有フォルダを設定しています。

フォルダ名	共有名	デフォルトのアクセス権
(インストールフォルダ)¥DATA	ARCDATA	Administrators フルコント ロール

「ARCDATA」の共有フォルダは、ESMPRO/AutomaticRunningController + ESMPRO/AC Enterprise がインストールされたサーバ上のGUIからリモート接続する場合に使用します。

4.3 ウィルススキャンソフト関連

ウィルススキャンソフトがインストールされた環境で運用される場合は、以下のファイルをスキャン 対象外に設定してください。

ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプションのインストールディレクトリのDATA 配下にある SCHEBASE. APC

例 インストール先がC:¥Program Files (x86) ¥AUTORC の場合 C:¥Program Files (x86) ¥AUTORC 新ATA¥SCHEBASE. APC をスキャン対象外に設定してください。

4. 4 WebSAM SigmaSystemCenterの管理対象サーバ関連

(1) 連動端末を「SSC管理対象サーバ」として登録する場合は、
 AMCの連動端末設定画面(「連動端末(サーバ情報)」ダイアログ)の
 「SSC管理対象サーバ」チェックを有効にします。

連動端末(サーバ	X (
制御端末により、 マ SSC管理	<u>、雷源制御さ</u> れるサーバを登録します。 対象サーバ
サーバ種別	Windowsサーバ
名称	/ ーー (コンピュータ名: 15文字まで。 Linuxの場合は大/小文字を区別する必要あり) ▼ コンピュータ名を大文字に自動変換する。
クラスタ識別名	□ 仮想マシンを自動起動する。 □ 仮想マシンを自動起動する。
154D	レーマングン・ション・ション・ション・ション・ション・ション・ション・ション・ション・ショ
IP address	ネットワーク情報取得
フーザタ	(対象サーバに接続可能なユ
パスワード	ーサ名、ハスワートアーサ名、ハスワートアーサインの接続確認
1488 1488	
6/L ⁻ /J	ブラウザ設定
	シャットダウン開始待ち合わせ時間 0 Sec
ロモートジンオ	っかんが ウンド パープ
	参照(<u>S</u>)
🔲 Advance	option mode
電源01	C Remote Wake Up C SSC
リモート	起動用 MAC address
リモート	起動用 IP address
リモート	起動用 ネットマスク
	OK キャンセル

(2) 連動端末を「SSC管理対象サーバ」として登録し、リモート起動を行うために「Advance option mode」を有効にします。

「Remote Wake Up」を選択する場合は、Wake On LANによる起動ができるように、BIOS設定においてWake On LANの設定を有効にしてください。また、サーバ装置のBIOSの設定でAC-LINKを「Power ON」にしておいてください。BIOSの設定変更の方法については、サーバにより異なりますので、サーバ本体添付のマニュアルを参照してください。なお、AC-LINKは、サーバ機種により「After Power Failure」あるいは「Automatic Power-On」と記載されている場合があります。

「SSC」を選択した場合は、AC-LINKを「Stay OFF」(UPSから電源が供給されても電源を OFFのままにする)に設定してください。その上でWebSAM SigmaSystemCenter側にてOutof-Bandの設定を行なってください。

連動端末(サーバ))	×			
制御端末により、	電源制御されるサーバを登録します。				
▼ SSC管理対	対象サーバ				
サーバ種別	Windowsサーバ 🔹				
名称	名称 (コンビュータ名: 15文字まで。 Linuxの場合は大/小文字を区別する必要あり) ▼ コンビュータ名を大文字に自動変換する。				
	 □ 仮想マシンの順序制御を行う。 □ 仮想マシン植序設定 □ 仮想マシンを自動起動する。 				
クラスタ識別名	ClusterID				
ドメイン	(ドメイン名を登録。例:example.com)				
IP address	ネットワーク情報取得				
ユーザ名					
バスワード	サーバへの接続確認				
説明					
	ブラウザ設定				
	シャットダウン開始待ち合わせ時間 0 Sec				
リモートシャ	ットダウンジョブ				
	参照(<u>S</u>)				
Advance	option mode				
電源ON	Remote Wake Up C SSC				
リモート	起動用 MAC address				
リモート	起動用 IP address				
リモート	起動用 ネットマスク				
	OK キャンセル				